



藤岡第一中・藤岡第二中

統合準備会だより

第2号

発行：藤岡第一中・藤岡第二中統合準備会

保護者や学校関係者、地域代表者で構成された「藤岡第一中・藤岡第二中統合準備会」では、藤岡第一中と藤岡第二中の統合を円滑に進めるため、協議を進めています。

第1回の会議が開かれ、統合の時期等について話し合いました。

統合の時期が決まりました

2021年4月
を目標として準備を進める

第1回統合準備会

日時：平成30年10月3日(水) 19:00～

場所：部屋地区公民館

主な協議：統合の時期について
生徒交流活動について
校名について
校歌・校章について
学校指定品について

① 統合の時期について

藤岡第二中側の地元代表協議会で、統合する際の条件の一つとして「なるべく早急に」という意見が出されており、委員からは次のような意見が出されました。主な意見を載せました。

前提として、なるべく早い方がいいなら今の一年生が三年生になる年に新学校というのがいい。私の娘は今一年生だが、部屋地区の友だちと一緒になれたら嬉しいと言っていた。三年生になるときに移動になるのは負担だと思うが、まだ準備に1年半以上あるので不安を取り除けるのでは。子どもたちは一緒になれば仲良くなっていくのも早い。

現一年生が三年生になったときにいきなり統合というのは、保護者にとっても生徒にとってもショッキング。事前に説明した上で、今の小学六年生が入った方がいいので21年がいい。

部活とか統合の原点にかえて考えると、20年がいい。現一年生が三年生になるときに、統合によって環境が急に変わってしまうと不安というのもよく分かるが、教育は学力の他にもいろいろな要素があるわけで、総合的に考えれば早い方がいい。

20年でも問題ないと思っていたが、体育着・制服の検討や現一年生のことを考えると21年の方が安心できるというか、ゆとりをもって準備できる。

地元代表協議会からなるべく早い方がいいという申し出があったので早い方がいいと思うが、色々決めないといけないことを挙げていくと厳しい。挙手してほしい。

(20年度統合がいいと思う人3人、21年度統合がいいと思う人8人)

21年目標ということでよければ拍手願いたい。(一同拍手)

統合の時期は2021年4月を目標とする

② 生徒交流活動について

統合の準備として、事前に藤岡第一中と藤岡第二中の生徒交流活動を行うことで、できる限り生徒たちの統合に対する不安を取り除いていく必要があることを確認しました。

スムーズな形で生徒たちが一緒になれるように生徒同士の交流を十分行ってほしい。

③ 校名について

統合校名について、委員からは次のような意見が出ました。

部活等で他の中学校と一緒になったときに「あれどこの中学校？」と言われると困るので、やはり地名が入った方がいい。藤岡というキーワードが入っていた方がいい。

学校は子どもファーストの考えで動いているので、統合に向けて子どもたちの気運を盛り上げるためには、子どもたちの意見を聞くプロセスが大事だ。子どもたちから校名案を募集して、この会で決めていくのがいいだろうと思う。

小学生からも募集した方がいい。

校名を決める過程で子どもたちの参画を検討する

④ 校歌・校章について

校名などが決まったら検討していくこととしました。

⑤ 学校指定品について

来年度の新入生が購入する体育着等は、藤岡第一中も藤岡第二中もそのまま卒業まで使える、という方針を確認しました。

現在の藤岡第一中と藤岡第二中の学校指定品比較

- (1) 学生服
同じデザイン（女子のスカーフの結び方が異なる）
- (2) 体育着
異なるデザイン
- (3) カバン
同じデザイン（各校の校章が印刷されている）
- (4) 上履き
同じデザイン（学年色のサイクルが異なる）
- (5) 体育館シューズ
同じデザイン

**来年度の入学生が購入する学校指定品は卒業まで使用できる。
新学校指定品の取扱いについては作業部会で検討する。**